美唄市合同墓基本設計業務に係る公募型プロポーザル
審査結果報告書

美唄市合同墓整備業務プロポーザル審査委員会

1　美唄市合同墓整備業務プロポーザル審査委員（順不同）

役　職	所　属　等	氏　名
委員長	美唄市副市長	市川　厚記
委　員	美唄市総務部長	猪谷　憲恭
委　員	美唄市市民部長	松田　公史
委　員	美唄市都市整備部長	米澤　　勝
委　員	美唄市総務部美唄デザイン課長	山本　貴裕
委　員	美唄市市民部生活環境課長	三浦　　誠
委　員	美唄市都市整備部都市建築住宅課長	清水　真史
委　員	市民公募	岩崎　利明
委　員	市民公募	野澤　直之

2　審査結果

「美唄市合同墓整備業務プロポーザル審査委員会」(以下、「審査委員会」という。)による公正・公平な審査を実施した結果、次のとおり決定いたしました。

最優秀者

株式会社開発工営社　　評価点数　1,097 点/1,350 点

優秀者（次点）

滝川測量設計株式会社　　評価点数　811 点/1,350 点

3　審査の経過

今回の受託候補者選定にあたっては、美唄市合同墓基本設計業務に係る公募型プロポーザル実施要領等の作成及び審査委員会を設置し、公募型プロポーザル方式に係る手続き開始の公告等を令和 3 年 10 月 15 日(金)付けで公告した。

【参加資格審査】令和 3 年 11 月 1 日(月)

・令和 3 年 10 月 26 日(火)に参加表明書の受付を締め切り、3 者から参加表明書の提出があった。

・参加表明書の提出があった 3 者に対して、プロポーザル実施要領の「5 参加資格」に沿って要件を確認し、美唄市建設工事等請負業者審査会において、すべての応募者が参加資格を満たしている事を確認し、参加表明のあった 3 者に参加資格のある旨を通知した。

【企画提案書の審査】令和 3 年 11 月 15 日(月)

・参加資格を満たした 3 者に対し、令和 3 年 11 月 15 日(月)に公開プレゼンテーションを実施した。

・企画提案書の審査においては、美唄市合同墓整備業務における「コンセプト、実施体制、工程」として、(1)提案のコンセプト、(2)業務実施体制について、(3)工程計画、実施フローについて、「企画提案」として、(1)土地利用計画・ランドスケープ計画について、(2)カロートの構造及び納骨方法について、(3)主要資材(シンボルモニュメント、献花台、サイン等)のデザイン及び材質について、(4)維持管理方法について、(5)施設の耐震性及び耐久性について、(6)全体事業費見積額について、「企画提案全体の総合的な評価」として、(1)企画提案の総合的な的確性について、(2)ヒアリングの評価について総合的に審査を実施した。
・ヒアリング等実施後に、審査委員会を開催し、最優秀者及び優秀者を選定した。

4　講評

本業務は、核家族化、少子化等により、将来における墓地の管理に不安を抱く市民が増加するなど、墓地に対する新たな市民ニーズに対応するため、多くの焼骨を共同で埋蔵する合同墓の基本設計を行う受託候補者の選定にあたり、コンセプトや実施体制、工程などについて、本市の要求に対する理解力、対応力を有するとともに、設計に精通する受託候補者を選出するため、美唄市合同墓基本設計業務に係る公募型プロポーザルを実施しました。

企画提案者によるプレゼンテーションにおいては、美唄市合同墓整備基本計画及び特記仕様書等(以下、「美唄市合同墓整備基本計画等」という。)に基づき、本業務における取組方針や具体的な実施内容などについて審査しました。

最優秀者として選定された株式会社開発工営社は美唄市合同墓整備基本計画等を十分理解し、また、「土地利用計画・ランドスケープ計画」、「カロートの構造及び納骨方法」については、積極的な提案が高く評価された。

一方で、工程計画については、業務スケジュールの遂行に懸念事項を指摘する意見もあり、基本設計を行う中でさらなる検討が望まれるところである。

全体的に､ヒアリングにおける説明の明瞭さ及び質問に対する応答への評価も高く、総合的評価として最優秀者として選定された。

いずれの提案者も、それぞれに美唄市合同墓整備基本計画等をよく理解され、各者の持てる技術力や創造性、実績ともに申し分なく非常に高い技術力・構想力のもと優れた提案をいただきました。

最後に、今回のプロポーザルに参加され貴重な時間を費やし、真摯に取り組んでいただいた提案者様のご努力と熱意に対し、敬意を表しますとともに、あらためて、全ての参加者の皆様へ心よりお礼申し上げます。

令和 3 年 11 月 16 日

美唄市合同墓整備業務プロポーザル審査委員会

委員長　市川　厚記